



OTOVENT®

日本特許 第3209787号 一般医療機器 届出番号12B1X00003ABIGOM

★自己耳管通気器具★ オトヴェント

for DIVER



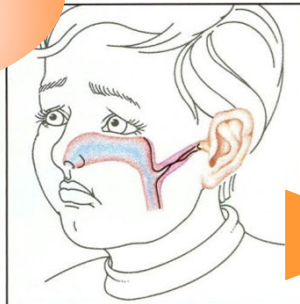
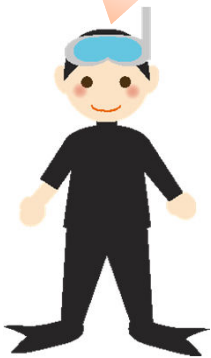
★オトヴェントとは…

主に滲出性中耳炎の治療のため、耳管を通気するために用いられる自己耳管通気器具。

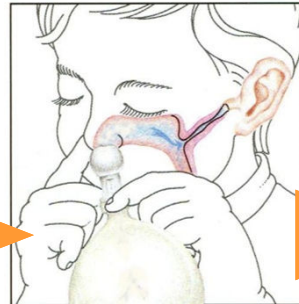
近年、オトヴェントによる耳管通気の基本原則が、ダイビングにおける耳抜きと同じであることより、ダイバーの耳抜き練習用のグッズとして用いられております。



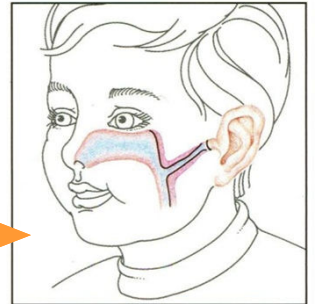
楽しいダイビング
に向けて・・・
楽しく耳抜き練習
をしましょう！



耳管が閉じている普段の状態、鼓膜内外の圧力差が生まれても、このままでは解消されない



風船が膨らむように息むと耳管が開く、これが耳抜きの始まり

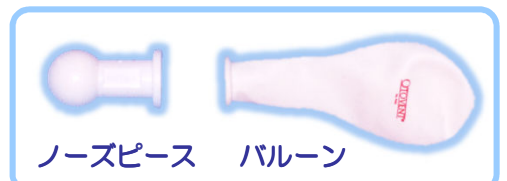


中耳に空気が送り込まれて鼓膜内外の圧力差が解消、この反復練習が耳抜き上達のポイント



- 初心者・ブランクダイバーが上手な耳抜きを身に付けるため、またその際の指導の補助に！
- 風船の膨らみを目で確認しながら耳抜きすることで、適切な息み方を身に付けられる！
- バルーンが圧力を逃がすので、息みすぎによる耳の損傷リスクを回避、安全に練習ができる！

品名	内容	税込価格(税抜価格)
オトヴェント1×5	ノズピース1個 + バルーン5個	¥2,100 (税抜¥2,000)
オトヴェント1×10	ノズピース1個 + バルーン10個	¥2,625 (税抜¥2,500)



ノズピース バルーン

※ご注文・ご使用に際しては、裏面の注意事項等をよくお読みください。



ご注文・お問合せは www.meilleur.co.jp もしくは検索

オトヴェント 

製造販売業者：株式会社名優

〒276-0042 千葉県八千代市ゆりのき台3-9-2
TEL : 047-480-6161 / FAX : 047-480-6162

ダイバー向けオトヴェントの使用例

■オトヴェント使用前の注意事項

ダイバーの方がオトヴェントを使用されるのは、耳抜きが苦手という方や新しくダイビングを始める方が、よりよい耳抜き方法を身につけるためであり、オトヴェントにはダイビングによる耳の不調の治療効果はありません。耳に不調がある方は使用せずに、耳鼻咽喉科を受診してください。

また、小児期中耳炎になったことがある人、その他の耳の病気にかかったことがある人、耳の手術を受けたことがある人は、現在は病気が治っていても、事前に耳鼻咽喉科を受診し、鼓膜が正常状態であることを確認してから使用してください。鼓膜が薄くなる後遺障害（萎縮鼓膜）のある人がオトヴェントを使用すると、鼓膜穿孔を起こすことがありますのでご注意ください。

■よりよい耳抜きを目指す“4秒1回（2秒で膨らませて2秒保つ）の練習法”

耳抜きが苦手な方に多い“一気に強く息んだ耳抜き”では、耳は抜け難く耳を痛めてしまいかねません。また“息む力が弱すぎる耳抜き”では、耳はほとんど抜けません。耳抜きには、耳が抜けやすいタイミングと力加減があります。オトヴェントを使用した下記練習法により快適なダイビングを目指しましょう。

- ①使用前は鼻をよくかんでください。
- ②ノーズピースとバルーンとをつなぎます。（※箱の中の使用説明書 写真A参照）
- ③片鼻を指で塞ぎ、逆鼻にノーズピースを当てて、鼻から声を出すような感覚で**ゆっくりと2秒間かけ**グレープフルーツ大まで膨らませてください。
- ④膨らんだら息を止めず、**同じ強さの力を2秒間かけ続けて**グレープフルーツ大を保ってください。
- ⑤この4秒1回の練習法を、1日2回（朝晩）～3回（朝昼晩）続けてこの耳抜き方法を身につけたら、ダイビングでも4秒1回の耳抜きを実践してください。一度身についた後も、ダイビングの前や定期的に練習をすると、よりしっかり身につきます。

■練習のポイント

- オトヴェントを使用した本方法は、よりよい耳抜きを身につけるための練習法の一例であり、耳抜きができるようになることを保証するものではありません。練習しても耳が抜けない方は、耳が抜けない原因（アレルギー性鼻炎や副鼻腔炎等）が他にあるかもしれませんので、潜水医学に詳しい医師にご相談ください。また、耳が抜けなくても、強く息んだり4秒以上圧力をかける等、やり方を変更しないでください。
- 耳が抜けても音がしない、左右で抜けるタイミングが異なる等、その方により耳の抜け方は様々ですが、自分なりのやり方に変更せずに、この練習法をしっかりと身に付けてください。
- 耳を痛める可能性がありますので、一気に強く膨らませないでください。
- 合計4秒間の途中で、耳抜きができたときの音がしても途中で止めないでください。その音は、耳が抜け始めた時の音で、完全に耳が抜けた音ではありません。
- 唾のみによる耳抜き練習ではありませんので、耳が抜けなくても途中で唾を飲まないでください。
- バルーン1個で20回の練習ができます。それ以上の使用は練習効果が落ちますので、割れなくても新しいものに交換してください。また、バルーンは耳への害がない強さに計算されて製造されたものですので、決して市販の風船を代用しないでください。
- 風邪をひいて、鼻水が多い時には使用しないでください。
- バルーンに天然ゴムを使用しております。天然ゴムに敏感な方は使用しないで下さい。